

令和5年度 鴨志田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鴨志田地域ケアプラザが管轄する中里北部地区(鴨志田町、寺家町、たちばな台1丁目、2丁目、成合町)の総人口は14,824人。昭和40年頃の宅地開発により建てられた、大型団地や比較的新しい住宅地が広がっている区分と、農業を営むエリアに区分できる。現在中里北部地区の高齢化率は約29.92%で、青葉区全体と比べて約7%高い値となっている。(データはいずれも2022年3月現在)  
 地域福祉保健計画や地域ケア会議等での意見交換により挙がってきている、地域の活動者の高齢化(次の世代の担い手不足)、地域での新しい生活様式に合わせた見守りの取り組み方・つながり方などの課題に対して、この地域の強みである住民の自助・互助の意識の高さを活かすネットワークをつくっていく。  
 ケアプラザが身近な相談窓口であるよう、多くの住民が利用しやすい仕組みづくりとして、自治会・町内会館等に出向き、介護保険に関する講座等を通してケアプラザの機能を周知し、課題解決に向けて地域住民と一緒に理解を深めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもから高齢者まで広く住民が持つ困り事や問題、状況に合わせて、相談でき、適切な機関につなげられるよう、相談事例を地域と共有する機会をつくります。 ラジオ体操の活用、介護予防講座などを実施していきます。 気づきの和連絡会をととして、見守り活動を地域住民と共に普及啓発していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民と福祉の専門職、インフォーマルなど社会資源がつながり、地域全体で共助の関係性ができる場、住民等と事業所、ケアマネジャーをはじめとした福祉の専門職が対応力を高められる場として、包括エリアの地域ケア会議や交流会を開催します。地域の課題を解決に向けて、包括カンファレンスや研修などの支援をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症について、正しく理解し早期発見・対応に繋げていくために、地域への普及啓発等を実施します(サポーター養成講座の開催や介護者のついででの周知等)。地域住民の他、郵便局や新聞社、銀行等とも連携し、把握した対象者に対して認知症初期集中支援チームを活用したり、医療機関や区役所と連携したりして対応していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住み慣れた地域で、いつまでも心身共に健康で過ごせるように歩いて行ける身近な場所で関係機関(医療機関・介護保険事業所等)との他職種連携による事業(介護予防)や普及啓発(ハマトレ)に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

見守りにつながる「気づきの和連絡会」は今年度も継続的に開催、通信『ごきげん』の発行にもつながりました。情報交換会で「ちょこボラ」とケアマネジャーがつながり、そこから個別地域ケア会議の開催へ、そこで挙がった地域課題を「気づきの和連絡会」の中で包括エリア地域ケア会議として検討し、その成果を区レベル地域ケア会議にて青葉区全体に共有しました。  
 誰もが安心して地域で暮らし続けられるように、地域住民それぞれが持っている強みを活かせるような身近な場や機会、活動をさらに増やすことを目指していきます。  
 昨年度に続き、「防災講座」「ポッチャ」等も地域、学校・PTA、企業等と協働でおこない関係性をより深めることができました。  
 引き続き新しい生活様式に合わせて「スマホ体験講座」「配食見本市」「福祉機器展」等も展開しました。

区からのコメント

・広報等活用しながら高齢者だけでなく、多世代へのケアプラザの周知ができていると思います。また日頃からとても丁寧な相談対応をいただいています。その結果、地域の信頼も厚く良好な関係が築けていると思います。  
 ・令和5年度の地域ネットワーク構築支援事業として、地域住民に対して「ひきこもり」についての上映会と講演会を実施しました。その際に、鴨メール等の広報誌による周知以外にも、地域の連合町内会等の集まりの際にも周知をいただいた結果、合計で約70名の方にご参加いただき、「ひきこもり」に関する地域の理解を深めることができました。  
 ・日本体育大学の授業に「認知症サポーター養成講座」を取り入れるなど、エリア内の大学と継続的に連携して多くの事業が実施されています。今後も大学や各団体との関係を深め、事業の継続的な開催や、地域づくりを行う体制の強化につなげてもらいたいと思います。  
 ・気づきの和連絡会では「だれもとに残さない」をコンセプトに地域と関係機関みなで地域を考える会となっています。今年度は気づきのポストの取り組みが始まりとても素晴らしいと思います。地域情報の発信の仕組みづくりを今後も発展させていってほしいと思います。  
 また引き続き地域ケア会議等事業展開にこのネットワークが活用するといいかと思います。  
 ・便利屋さんとの情報交換会などを通してケアマネジャーが介護保険制度、インフォーマルサービスをうまく活用できるように支援していただきました。ちょこぼらさんとも日々打ち合わせを重ね、地域ケア会議も活用しながら、活動の幅を広げる支援をしていただきました。引き続きお願いします。

# 令和5年度鴨志田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業所、関係者を問わず、公正・中立の立場として必要な情報を提供し、サービスを利用する際には利用者、家族の選択に合致したサービスが適切に提供されるよう各関係機関と連絡調整していきます。	・緊急時や事故発生時の対応に関して、マニュアルに沿って迅速に対応できるよう保管場所等について明確にします。 ・個人情報の取り扱いについて入職時と年2回の研修を実施し、知識を深め、意識向上を図ります。郵送・FAX等の個人が特定できる内容を提供する際にはダブルチェックを行ない、情報漏洩防止に努めます。
実績	公正・中立性の意識を強く持ち、相談対応時等も複数の情報提供を行ないながら、利用者が自己選択できるよう取り組みました。また事業者情報の提供方法について、職員間でも情報の共有を行ないました。	全職員を対象とした研修を年2回開催するほか、入職時研修、職員会議や朝礼での情報共有、注意喚起を行ないました。また、郵送時・FAX送信時には細心の注意を払い、ダブルチェックを徹底しています。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、身体状況や対象者自らの選択に基づき、介護予防・自立支援に向けたフォーマル・インフォーマルサービスを包括的・効率的に実施できるように支援します。	利用者が住み慣れた自宅、地域で生活における支障を最小限にとどめ、永く継続できるように利用者、家族の意向、心情の変化を細かく把握し、サービス事業所、地域包括支援センター、区役所と連携し、自立支援に向けた取り組みを行います。担当職員が不在の時でも対応ができるよう日頃から職員間の連携を密に行なっていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者(常勤)1名・保健師(常勤兼務)1名・主任介護支援専門員(常勤)1名・社会福祉士(常勤)1名	管理者(常勤)1名・主任介護支援専門員(常勤兼務)1名・介護支援専門員(非常勤)1名
契約者数	103	33

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが安心してご利用でき、地域の方たちと交流が持てる場として、お互いが共存していけるようサービス提供を行ないます。</li> <li>・ご利用者ご家族の要望に迅速に対応し、地域での交流を図りながら、在宅生活を長く続けられるよう支援します。</li> <li>・自立支援を常に考え、自己選択ができる機能訓練を多く取り入れたプログラムの提供を行なっています。</li> </ul>		
実施体制	<b>【実施日数】</b> 月～土(日曜、年末年始を除く) <b>【提供時間】</b> 9:45～16:00 <b>【定員】</b> 35名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
利用料金	利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収 ・実費負担…昼食代750円(おやつ代含む)	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
		<b>【その他料金】</b>	<b>【その他料金】</b>
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員3名(常勤兼務) 看護職員5名(非常勤兼務) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務) 介護職員13名(常勤兼務2名・非常勤11名) 運転手4名(非常勤) 調理員5名(非常勤)		
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> 5,853 <b>【契約者数】</b> 58	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和5年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,601,299		18,601,299	17,723,268	878,031	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	1,202,920	△ 902,920	
雑入	40,000	0	40,000	39,243	757	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	40,000		40,000	39,243	757	
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	施設利用料相当額控除
収入合計	22,931,299	0	22,931,299	22,955,431	△ 24,132	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,823,799	0	11,823,799	12,372,215	△ 548,416	
本俸	11,062,799		11,062,799	9,702,634	1,360,165	所長1/8名、コーディネーター1名、サブコーディネーター4名
社会保険料	650,000		650,000	1,325,376	△ 675,376	
手当計			0	1,204,596	△ 1,204,596	
健康診断費	55,000		55,000	36,261	18,739	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000	97,785	△ 47,785	横浜社会福祉協議会共済掛金
その他	6,000		6,000	5,563	437	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	499,000	0	499,000	1,071,345	△ 572,345	
旅費	5,000		5,000	4,041	959	研修等参加時交通費
消耗品費	45,000		45,000	203,371	△ 158,371	コピー用紙、プリンター用紙、事務用品
会議開費			0	7,208	△ 7,208	運営協議会経費
印刷製本費	50,000		50,000	178,523	△ 128,523	広報誌「かもめーる」印刷、資料等印刷代
通信費	110,000		110,000	78,044	31,956	電話料金、参加案内等郵送料金
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	自動販売機設置
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	53,559	△ 48,559	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	5,000		5,000	4,186	814	事業講師派遣料等振込手数料
リース料	80,000		80,000	316,159	△ 236,159	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
手数料	10,000		10,000	275	9,725	パソコンセキュリティ
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	地域自治会協力費
その他	160,600		160,600	217,579	△ 56,979	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費
事業費	500,000	0	500,000	1,352,925	△ 852,925	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000	1,352,925	△ 852,925	
その他			0	0	0	
管理費	4,643,500	0	4,643,500	5,877,522	△ 1,234,022	
光熱水費	2,918,500		2,918,500	4,102,073	△ 1,183,573	
清掃費	780,000		780,000	754,047	25,953	
機械整備費	320,000		320,000	321,183	△ 1,183	
設備保全費	625,000	0	625,000	410,593	214,407	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
消防設備保守	130,000		130,000	53,397	76,603	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000	33,092	41,908	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	320,000		320,000	324,104	△ 4,104	設備総合巡視点検・昇降機保守・自動扉保守
共益費			0	0	0	
その他			0	289,626	△ 289,626	ゴミセロート回収経費・植栽剪定・植栽消毒
修繕費	474,000		474,000	396,969	77,031	予算：指定額
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	640,500	359,500	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,000,000		1,000,000	640,500	359,500	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	18,940,299	0	18,940,299	21,711,476	△ 2,771,177	
差引	3,991,000	0	3,991,000	1,243,955	2,747,045	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	1,202,920	△ 902,920	
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	1,352,925	△ 852,925	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 150,005	△ 49,995	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	39,243	757	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	31,600	0	31,600	30,843	757	

※各大大目目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	19,835,388		19,835,388	19,730,910	104,478	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	151,522	2,478	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,244,592		5,244,592	4,905,349	339,243	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	59,000	△ 59,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	25,233,980	0	25,233,980	24,846,781	387,199	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,768,480	0	21,768,480	24,481,142	△ 2,712,662	
本俸	12,051,480		12,051,480	14,044,092	△ 1,992,612	所長3/8、包括3名、生活支援1名
社会保険料	3,530,000		3,530,000	3,388,841	141,159	
手当計	5,684,000		5,684,000	6,665,877	△ 981,877	
健康診断費	42,000		42,000	29,680	12,320	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	416,000		416,000	331,515	84,485	横浜社会福祉協議会共済掛金
その他	45,000		45,000	21,137	23,863	独/福祉医療機構退職共済掛金
事務費	674,000	0	674,000	839,104	△ 165,104	
旅費	5,000		5,000	21,704	△ 16,704	研修等参加時交通費
消耗品費	339,000		339,000	109,990	229,010	コピー用紙、プリンター、事務用品
会議用費			0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	137,668	△ 87,668	資料等印刷代
通信費	116,000		116,000	87,335	28,665	電話料金、参加案内等郵送料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	53,559	△ 48,559	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
職員等研修費	3,000		3,000	0	3,000	
振込手数料	10,000		10,000	9,576	424	事業講師派遣料等振込手数料
リース料	36,000		36,000	333,139	△ 297,139	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
手数料	10,000		10,000	275	9,725	パソコンセキュリティ
地域協力費			0	0	0	
その他	100,000		100,000	85,858	14,142	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費
事業費	1,184,000	0	1,184,000	815,210	368,790	
協力医	630,000		630,000	546,000	84,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	10,000	90,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	151,522	2,478	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	107,688	192,312	
その他			0	0	0	
管理費	1,481,500	0	1,481,500	1,563,701	△ 82,201	
光熱水費	1,152,500		1,152,500	1,090,424	62,076	
清掃費	200,000		200,000	200,441	△ 441	
機械整備費	84,000		84,000	85,377	△ 1,377	
設備保全費	45,000	0	45,000	110,471	△ 65,471	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	20,000		20,000	15,523	4,477	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	8,796	△ 3,796	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	20,000		20,000	86,152	△ 66,152	設備総合巡視点検・昇降機保守・自動扉保守
共益費			0	0	0	
その他			0	76,988	△ 76,988	ゴミゼロルート回収経費・植栽剪定・植栽消毒
修繕費	126,000		126,000	105,522	20,478	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	25,233,980	0	25,233,980	27,804,679	△ 2,570,699	
差引	0	0	0	△ 2,957,898	2,957,898	

自主事業費 収入	0	0	0	59,000	△ 59,000	
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	269,210	284,790	
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	△ 210,210	△ 343,790	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市鴨志田地域ケアプ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,000	2,599	-1,599	3,000	3,726	-726	6,000	6,683	-683	60,000	48,780	11,220	1,300	1,777	-477
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000	4,498	-498	140	73	67
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者負担金収入			0			0			0	4,000	4,000	0	140	73	67
	受託収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		498	-498			0
	<b>収入合計(A)</b>	1,000	2,599	-1,599	3,000	3,726	-726	6,000	6,683	-683	64,000	53,278	10,722	1,440	1,850	-410
支出	人件費			0			0	6,000	6,938	-938	49,740	49,559	181			0
	事務費			0			0	500	507	-7	8,000	4,373	3,627			0
	事業費			0			0	300	250	50	4,000	3,640	360			0
	管理費			0			0			0	3,700	4,878	-1,178			0
	その他	750	1,212	-462	2,500	2,275	225	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	750	1,212	-462	2,500	2,275	225			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	750	1,212	-462	2,500	2,275	225	6,800	7,695	-895	65,440	62,450	2,990	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>250</b>	<b>1,387</b>	<b>-1,137</b>	<b>500</b>	<b>1,451</b>	<b>-951</b>	<b>-800</b>	<b>-1,012</b>	<b>212</b>	<b>-1,440</b>	<b>-9,172</b>	<b>7,732</b>	<b>1,440</b>	<b>1,850</b>	<b>-410</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	平成16年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現介護者や介護経験者がお互いの悩みや体験を話し、共感・共有・情報交換を行うことを目的とする。	5:地域	1・6	茶話会形式で、介護者・介護経験者と包括職員などが悩みや体験を共有し合う。年9回 第4木曜日(8月・12月・3月を除く)	9	60
2	子育て相談(ほっこりんこ)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	活動を通じて、育児相談を区の子育て支援課に迅速に繋げる。地域の子育て世代のコミュニケーションの場の提供を行う。	3:養育者及び乳幼児	2・4	区の子育て支援者が来館し、遊びのスペースを設けながら養育者の相談に対応し、区の子育て支援課につなげる。毎週水曜日(祝日を除く)	49	601
3	唄声風歌	平成17年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌唱をきっかけに住民の知り合う場、交流が持てる内容で行う。毎回、茶話会の時間を設けて情報交換もできるように実施していく。	1:高齢者	5	ピアニストを招き、生演奏に合わせて唱歌やポップスを歌う。 月1回	12	271
4	デイサービス ひろがりサロン	平成17年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の方や民生委員が連携して地域の中高齢者の方の居場所づくりを行う。	1:高齢者	5	介護保険に関係なく利用できる高齢者向けのサロン。地域の人がボランティアとして登録し、見守りが必要な高齢者に談話、体操、昼食の提供、散歩、誕生会、唄、遠足年間様々な活動を取り入れて互いに支え合うことを具現化する。 月3回～4回	57	1,044
5	布あそびの会	平成17年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行う。作品の準備は参加者もできる範囲で行い、手作りの会として開催していく。	1:高齢者	5	講師を囲みながら手芸を楽しむ。不定期で地域に向けた小物づくりをする。 月1回 毎月第1火曜日9:30～11:30	4	38
6	書を楽しむ会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流事業。書道を通して地域での仲間づくりを目的に行う。講師は近隣住民が担い、住民同士の情報交換の場として活用していく。	5:地域	1	講師を招いて書道を楽しみ、年に1回展示を行う。 月2回 毎月第1.3水曜日10:00～12:00 毎月第2金曜日10:00～12:00	36	224
7	体操教室ひまわり	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行う。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぐ。	1:高齢者	5	講師を招き、緩やかな体操を行う。 月2回 毎月第1、第3水曜日13:30～15:00	22	228
8	鴨のお茶の間	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につなげる目的で開催。参加者が地域で活躍できるよう、きっかけづくりも行う。	1:高齢者	5	講師を招き、地域で茶道を楽しむ会を行う。 月1回 毎月第1、第3金曜日13:30～15:00	15	144
9	笑和会	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性対象の調理実習を通して、地域で活躍できるよう、ボランティア団体の紹介や地区の行事等を紹介しながら、ボランティア活動につなげていく。	1:高齢者	5	定年退職後の男性の集まり。料理を作って食べながらコミュニケーションをとる。 月1回 毎月第4火曜日 10:00～13:00	15	69
10	鴨志田囲碁倶楽部	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	囲碁を通して、住民の知り合うきっかけ、親睦を深める目的で開催。参加者による教室の企画・運営も行い、ボランティア活動を拡げていく。	1:高齢者	5	講師に学びながら囲碁を楽しむ。 月2回 第1火曜日 13:00～17:00 第4日曜日 13:00～17:00	25	361
11	楽しい折り紙の会	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	折り紙、クラフト等作品作りをきっかけに、住民同士の交流をはかる場として行う。参加後に地域のサロンなどで学んだことを披露できるよう、適宜活動紹介も行っていく。	1:高齢者	4・5	講師を招いて季節にあった折り紙を折り、楽しむ。 隔月1回 第1木曜日	6	36
12	中里北部「ちよこボラ」	平成23年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域の介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとの解決。住民主体の活動支援。見守り活動やボランティアの育成を行う。	5:地域	1・2・6	介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとを住民で解決する取り組みを支援する。 年4回(定例会議)	13	131
13	鴨志田ウォーキングクラブ	平成23年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康維持、地域住民の仲間づくり、情報交換の場として開催。コース検討から実施まで参加者が関わりながら行なっていく。	1:高齢者	5	住民主体で年間計画を立て、ウォーキングに出かける。 毎月1回 第2水曜日	8	89
14	畑プロジェクト	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行う。季節ごとに計画表、作業表を参加者が作成し、地域のお祭りやサロンにも参画してボランティアとして活躍の場を拡げる。	1:高齢者	4・5	寺家に畑を借り、通年で作物を作り収穫を楽しむ。収穫物を地域で活用する時もある。 月8回/毎週日・火曜日(その他必要に応じて随時)	88	488
15	かも☆ん	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代の親子のひろば。参加者同士が同じ空間をともに過ごすことで子育てのヒントがもらえたり、お友達ができたり、母親の孤立化を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	地域のボランティアによる親子の広場。 月2回 毎月第1、第3火曜日 10:00～12:00(祝日は休み)	34	599
16	歴史さんぽを楽しむ会	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の歴史を学び、町歩きを行う。参加をきっかけに地区の行事や活動に関心を持ち、ボランティア活動で発展できるよう活動紹介も行っていく。	1:高齢者	5	ボランティアで歴史に詳しい方を中心に集まる。青葉台駅集合で歴史に困んだ場所を散策する。 概ね偶数月で隔月1回 第1月曜 13:30～	4	35

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）            7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者            2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域            6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	悠夕みのりサロン	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の孤立化を防ぎ、関係を深める目的で行う。 住民ボランティアの活躍の場の提供。	1:高齢者	5	地域の高齢者が集まって終活について、健康についての他、隔月で歴史講座を聞いた後、意見交換会を行う。 月1回 第4水曜日13:00~15:30	13	186
18	鴨志田ノルディック	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気づくりステーションでスタート。地域の高齢者の健康づくり、地域の仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	ケアプラザに集合してから外で活動を行う。介護予防を目的に年に数回ケアプラザ内で「栄養」、「口腔ケア」の講座を行う。 月2回	21	250
19	デッサンから学ぼう	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	デッサンの活動を通じて、地域住民同士が交流を行う。	1:高齢者	5	講師を招き、コラージュ、墨絵、水彩画など、個々の希望に合わせて作品づくりができる。手作りの会です。 月1回 毎月第1月曜 13:00~15:00	12	137
20	はまちゃん体操	平成27年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	毎週1回、ラウンジを利用して、健康体操を行う。実施後も開放し、ボードゲームやトランプなど思い思いに過ごせる交流の場を提供していく。	1:高齢者	5	映像を見ながら「はまちゃん体操」を行う。 月2回 毎週火曜日10:10~11:00	20	133
21	鴨ちゃん健康クラブ	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ハマトレ・口腔ケア・ロコモ予防・栄養改善など、活動を通して、介護予防や同年代の仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	ハマトレ・口腔ケア・ロコモ予防・栄養改善などの活動を行う。 月1回	12	158
22	かもマチ食堂	平成28年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子どもから大人まで集まる、異世代交流の場として開催。地域住民が町の先生として、子供たちに調理や遊びを提供し、住民の孤立化を防ぐ取り組みです。	5:地域	1・2・3	コロナ後、「食堂」だけではなく、自学習、工作他、内容は多岐に渡り検討しながら子どもの居場所づくりを行っています。 月1回開催。他ミーティングとして月1回集まる。 15:00~17:00	26	292
23	カフェひるがお	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ラウンジを開放して、地域作業所による手作りパンの販売と飲み物の提供を地域のボランティアの協力を得ながら、交流の場として開催していく。	2:障害児・者	1・3・5	カフェは行わずラウンジで販売のみ行う。 月1回 第3火曜日 11:30~	2	20
24	シルバーリハビリ体操	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防を目的に行う。個々の身体に合わせて健康維持を目標に行う。	1:高齢者	5	近隣の介護施設職員に依頼して、ストレッチ、ボール、体操棒、レクリエーション等行う。 月2回 毎月第2、第4火曜日14:00~15:00	24	279
25	すこやかお食事会	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	エリアを分けて、地区社協中心で民生員、地域のボランティアで昼食の提供を行い交流する。	5:地域	1	各月(奇数月)開催。食事の提供、交流、レクリエーション。	13	146
26	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症への理解を深め、地域全体での見守り体制を構築していく。	5:地域	4・6	主に地域住民や担当エリア内すべての小学校・中学校・大学・企業を対象に、認知症の病識や認知症状が見られる方への対応方法などを伝えていく。 (昨年実施した団体については引き続き年1回実施)	10	478
27	出張相談	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とする。	5:地域	1	たちばな台地区の地域住民(主に高齢者)の身近な相談場所として、介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の受付を行う。 月1回 第1火曜日	12	5
28	ザ・オシャベリサロン(令和5年11月 ふれあいサロンに改名)	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に高齢者の茶話会として行う。集まりを通して、介護予防に関する情報発信をしていく。	1:高齢者	5	ハマトレ、ボードゲーム、昼食会を通して、ご近所の情報交換、同年代の仲間づくりに繋げる。 毎週火曜日	44	239
29	鴨の花のとも	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	生け花をきっかけに、住民の交流を図り、多世代交流の場として行う。	1:高齢者	5	地域の生け花教室から講師を招き、生け花の基本から季節に応じた作品を作る。門下生の実演の場として役立っている。 月1回 毎月第4土曜日10:00~12:00	12	98
30	鴨志田フォトサークル	平成31年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フォト活動を通じての地域住民同士の交流。地域の行事などを記録するボランティアの育成を行う。	1:高齢者	5	季節に合わせた撮影会と講評会を企画し、交流会として食事会等を行う。ケアプラザや地域行事への記録係としてボランティア参加予定。 月1回	7	119
31	シニアボランティア説明・登録会	令和23年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアの育成 ボランティア同士のつながりづくり	1:高齢者	5	生活支援コーディネーターとデイサービスの管理者が口話し、説明する。ポイントカードを協会から発行し活用してもらう。 年1~2回不定期	1	6
32	浮世絵から学ぼう	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士のコミュニケーション。探求心を養い調べる楽しみを知り、自宅での過ごし方や外出への後押しになるような遣り甲斐を作る。	1:高齢者	5	講師を招いて浮世絵から歴史を学ぶ。 年1回12月開催	1	30



<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）            7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者                    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域            6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	気づきの和連絡会	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	住民や児童・学生、地域で働く人々が連携し、まちで見守りの輪を広げる取組。中里北部地区の取組。	6:地域	5	必要に応じた会合を開き、地域でのニーズに合わせた活動を展開する。年4回	4	70
34	四季のコンサート	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域活動でレクリエーションを目的に活動している、個人や団体の発表の場づくり。団体の会員募集など活動の活発化の後方支援。ケアプラザの周知。地域の方の生活圏内での楽しめるイベントを提供し、引きこもりを予防する。	5:地域	1	季節や行事に合わせて、コンサートやレクリエーションを行う。年1~4回	5	85
35	収穫体験会(サツマイモ)	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行う。ボランティアの活躍の場づくり、新しいボランティアへの活動参加促進。親子、子育て支援。自然とのふれあい。	5:地域	1.3.4	6月に種付け、年間を通じた草取り、みずやり、観察、収穫を行う。	1	52
36	情報交換会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	インフォーマルサービス関係者と事業所の顔の見える関係づくり	1:高齢者	5・6	企業、民生委員、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが集まり、顔の見える関係づくりを行う。年1回	1	35
37	手先活き活き講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	手先を使って介護予防につなげる。多世代で参加し楽しめるプログラムを提供する。	5:地域	1	四季折々に多世代で楽しめるプログラムを提供する。今年度は「干支人形を作ろう」をテーマに年1開催した。	1	6
38	デジタルライフを楽しむ会	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアのデジタルライフサポート。地域住民のライフワークサポート。地域の仲間づくり。ボランティア育成	5:地域	1	講師を招き、PC、タブレット、スマホなどを使って、生活を便利にしたり、楽しみを拡げるための講座。地域貢献になるボランティア活動参加。毎月3回 第1.2月曜日	58	223
39	ぬりえサロン 彩(SAI)	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍に自宅で進められる活動として導入。大人向けの原画を提供し、塗り進める。登録団体Ⅱのデッサンの講師にアドバイスを頂き、スキルアップ、やり甲斐と仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	講師オリジナルの大人向けの原画を提供し色鉛筆で塗り進める。月1回 第3金曜日	12	95
40	福祉機器展	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	事業所との繋がりがづくり。支援が必要な当事者・家族への福祉用具展示と説明を身近な拠点で提供する。ケアプラザや包括支援センターの役割を伝えるきっかけづくりを行う。	1:高齢者	5.6	事業所を招いて館内を利用し、様々な福祉用具の展示や実演・体験をしてもらう。参加者へのアンケート調査により介護に必要なこと、困っていることなどの調査を行う。年1回	1	32
41	放課後支援プログラム	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	児童の放課後の居場所づくり。教える側のボランティアの育成。	4:子ども・青少年	1・5	英検取得、ロールプレイなどを取り入れた英語支援をはじめ、絵画、囲碁、ダンスなどを取り入れ、学校が終了した時間帯への居場所を広げる。月8回	113	635
42	OK会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	定年退職後の男性の繋がりがづくりや、やり甲斐づくりを行う。	1:高齢者	5	地域の講師を招いて地理、時事勉強会を行う。簡単な体操や歌なども取り入れて健康維持に努める。月2回	25	180
43	Salon de Duck	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の大人が語学を忘れないよう学ぶ機会の提供。初心者英会話でやり甲斐を見つけるクラスの開講。英語を通じたコミュニケーションとコミュニティづくり。	1:高齢者	5.4	ネイティブスピーカーの先生を招き、英会話初心者と過去に経験のある方用の中級講座を開催。子供向け放課後支援の鴨jringリッシュの支援や地域向けに弁論大会などを行う。月2回	26	284
44	あおば音楽遊びの会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	プロの音楽家が集まり、地域の親子に良質な音楽の提供と興味、継続していく中で参加の親子とのコミュニケーションを図り、子育て支援を行う。	5:地域	6	専門家による演奏や読み語りなど行う。月1回	6	97
45	ウクレレ初心者講座 LEALEA	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ウクレレをきっかけに地域住民の交流を図る。手軽な楽器を始めることでやり甲斐を見つける。地域の場に出て演奏できるボランティアの育成に繋げる。	1:高齢者	5	講師を招いて、初心者講習をきっかけにウクレレのグループを立ち上げる。月1~2回	23	117
46	鴨ちゃんカフェ	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流(多世代交流)。ロコモ予防(認カフェ)。ケアプラザの周知。	5:地域	1.2.3.4	近隣の2店舗が輪番で共催して場所を提供し、職員が出向いて地域向けの集まりの場をひらく。毎月第3月曜日 奇数月 15:00~16:00 偶数月 10:00~11:00	12	60
47	かるがもクラブ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	世代間交流。子どもの情操教育。シニアの介護要望。障がい児・者のための音楽療法。日曜日の居場所の提供。	5:地域	1.2.3.4.	講師を招いて年齢に関係なくトーンチャイムを楽しむ。機会があれば発表会を行う。月2回	21	227
48	子育て支援ネットワーク	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こども家庭支援課、ラフール、民生委員・児童委員との情報交換会。	7:その他	5	こども家庭支援課、ラフール、民生委員・児童委員、ケアプラザ内で子育て支援を行う団体、赤ちゃん訪問のエリアの保健師さんを招いて情報交換会を行う。年1回	2	16

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）            7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者            2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域            6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
49	古典文学を楽しむ会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	古典文学を通じた高齢者の仲間づくりや生き甲斐づくりを行う。	1:高齢者	5	長編の「枕草子」を読み進める中で、楽しみや地域での仲間づくりを目的に継続した活動に結び付けサークル化を目指す。月2回 毎月第2.4土曜日	21	280
50	手話入門・初級講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	既存団体の地域貢献とやり甲斐づくり。手話を継承する新しい人材の育成。手話の普及啓発、身近な拠点での活動に結び付けきっかけをつくる。	1:高齢者	5	地域の手話グループが担い手になり、手話講座を開催。新しい人材の育成を行う。月1回	44	330
51	水彩画を楽しむ会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	要支援の地域の方の活躍の場を作り出すプロジェクトとし、5職種+居宅介護支援事業所との情報交換の中で生まれた講座。地域の経験者が講師となり、自らの元気づくりで講師を務め、子どもから大人まで水彩画を通じて交流することを目的とする。	1:高齢者	5	季節に風物を自由に描く。毎月1回	12	119
52	フードパントリー	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の方や民生委員と連携し、食料品等必要な方への支援を行う。	5:地域	1.2.3	民生委員と協働し、一人暮らしの高齢者や母子家庭、生活保護を受けている方に食料品等を届けられるようにする。継続活動を通じ、地域とケアプラザで情報共有を行い、必要に応じ、専門機関に迅速に繋げる。月1回 第2月曜日午前	10	201
53	読み語り にじいろぼっけ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもから大人までが楽しめる絵本の読み語り活動展開。ボランティア育成。基礎知識を学び、講座を通じた仲間づくりを行う。	5:地域	1・2・4	定例で講師を招いて勉強を行う。毎月子育て支援の場とデイサービスで読み語りの実践をボランティア活動として行う。また、「絵本コンサート」と題して地域向けのコンサートを年に1～2回開催する。月2回(定例とボランティア) 毎月第2火曜日、第4木曜日10:00～12:00 12月に絵本コンサートを開催した	32	254
54	わたしノート	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	わたしノートの活用について周知する	5:地域	4	地域包括支援センターの職員の講話。専門家を招いてのお話や参加者同士の意見交換。不定期。	1	16
55	暮らしに役立つ(お金の)話	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門家を招いて地域のライフワークに役立つ講話を行い、質疑応答で疑問に答え、中でも専門分野に繋げるべき案件があれば迅速に対応するきっかけとする。	5:地域	1	予め講話の内容を講師と確認し、地域に発信したい内容をファイナンシャルプランナー他専門分野の方が集まって順番を追って「暮らしに役立つ話」を講話する。質疑応答に丁寧に答え、アンケート調査や振り返りを行う。年7～8回	6	45
56	ハートフルライスパーティー	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	寺家の田んぼをかりて野外活動をしている団体との共催事業。地域の子どもから大人まで、農作業(特に稲作)について広く知ってもらい、収穫を感謝し食を大切に考えるの啓発を行う。障がい児・者の施設と連携し、参加者全員が顔の見える関係づくりのきっかけの場を提供する。	5:地域	1.2.3.4	5月末に田植え、11月に稲刈り、12月に収穫祭を行う。年1回～3回	1	35
57	ポッチャ体験会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	スポーツ推進員や自治会などと連携し地域の方にポッチャを知ってもらう機会を作り、ゲームを楽しむ。	5:地域	1・2・6	スポーツ推進員、連合自治会と連携して地域住民同士の交流を図る。月1回	11	64
58	歴史謎解きシリーズ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門家を招いて、歴史を深く学ぶ。	1:高齢者	5	専門家を招き、歴史講話を聴く。年6回	14	210
59	アロマ講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	若いお母さんたちの地域参加を促すきっかけづくり。親子参加で楽しめる居場所づくり。支援者側の活躍する場の提供を行う。	5:地域	1・2	講師を招いて癒しをテーマにアロマを使用する講座を行う。年4回	9	132
60	鴨志田ジュニア アート創作会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもの居場所と友達づくり。子育て世代の親の繋がりがりづくり。創作への興味を引き出し、遣り甲斐と自信を作る。学校に行きずらさを感じている子どもや障がいを持つ子供と親の支援を行う。	4:子ども・青少年	1	講師を招いて絵画を楽しむ。月1回	6	47
61	鴨志田寄席	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士の交流。ケアプラザの周知。ボランティア育成。地域住民の生活サポート。	5:地域	4	アマチュア落語会を招き寄席を行う。年1回	2	75

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）            7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者            2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域            6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
62	カラフルカフェ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの居場所。読書への興味を引き出すなど。	4:子ども・青少年	5	ユースや学習を見守るボランティアとの交流。図書や漫画を展示して読んでもらう。読書や宿題、ドリルなど自由に持ち込む。不定期	32	287
63	キッチン染色	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜美術大学との域学連携。引きこもりがちな若い方にも声を掛けながら、自宅キッチンでも簡単にできる染色を学ぶ。	5:地域	1・2	玉ねぎでシルクスカーフを染める。その他赤ワイン、カレー粉などでの染色の仕方を講義。年1回	1	10
64	姿勢美人講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	体幹トレーニングを取り入れ、主として若年層の参加を狙い、健康と世代間交流を目的に行う。	5:地域	1	体幹トレーニングを行う。毎月第1・第3水曜日 15:30～17:00 月2回	19	190
65	スマホ・LINE体験教室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	企業連携。高齢者支援。	1:高齢者	5	ソフトバンクと企業連携し、デモ機を持参してもらい、高齢者にスマホの操作法を学ぶ機会を提供する。年2回	4	39
66	セルフカウンセリング講座「自分のものさしを知り子どものものさしを知る」	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ワークを取り入れながら進めることで、自分の内面を知ったり、他の方の話の中や講師から学び、現在抱えている問題があれば解決できるように支援する。	5:地域	1.2	講師を招いてセルフカウンセリングの入門から基礎を学ぶ。年1～2回	6	30
67	杖の講習会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域向けに普及啓発。歩行に関することや杖の種類について学ぶ。	5:地域	1	事業所の方を講師として、杖の種類や歩行について学ぶ。不定期。	1	13
68	登録団体懇親会(助成金の説明会と使い方の発表)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体の活動を活発化する 社会福祉協議会の活動の周知や理解 ケアプラザの活動周知や理解 団体同士の横のつながり作り	5:地域	1.2.3	登録団体でケアプラザを定期的に利用している団体が集まって、活動報告を行い、社会福祉協議会より助成金の活用について説明をもらう。	1	24
69	初めての包丁研ぎ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士の交流。 ケアプラザの周知。 ボランティア育成。 地域住民の生活サポート。	5:地域	1.2.3.4	講師を招いて包丁研ぎを実践する。自宅の包丁を1本研いで持ち帰ることができる。任意でボランティア活動をしてみたい方を募り勉強会を定例化する。不定期	7	31
70	みっけ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て支援。障がい児・者支援。 登録団体同士の交流。 自然に親しむ機会の提供。 情操教育や食育に繋がる情報の提供。 子育て世代の繋がりがづくり。	5:地域	1.2.3.4	キックオフ説明会、農業体験、四季のコンサート、寺家散歩などを行った。通年で7回	1	30
71	みんなの学習室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門機関との協働(あおばコミュニティテラス)。 ユース(学生)との繋がりがづくり。 児童の学習支援。 ケアプラザの周知。	4:子ども・青少年	5	あおばコミュニティテラスと協働し、夏休みの児童の学習支援を行う。支援者は高校生・大学生。年6回	7	111
72	3B体操	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康づくり。 仲間づくり。 高齢者の介護予防。 若年層の集客も目指す。	1:高齢者	5	講師を招いて、リズミカルな音楽に合わせて、道具を使いながら健康体操を行う。体験で6回開催。自主化をして月に2回程度、部屋の空き状況に合わせて、定期的開催を行っている。	13	59
73	うたごえ全員集合	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の口腔ケア 高齢者の仲間づくり 高齢者の引きこもり防止 高齢者の生きがいがづくり	1:高齢者	3	ギタリストの演奏で、70.80年代の唄を歌う。時々太鼓を使って脳トレをする。毎月1回 概ね第3金曜日 13時～15時	2	45
74	園芸講座	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	園芸講座を通じてボランティアの育成や、新しいボランティア人材の発掘を行う。	5:地域	4	専門家を招いて園芸の知識や実践を学ぶ。ボランティア募集を行い、花壇を綺麗にするボランティアとして活動できる場の提供を行う。年2～4回	4	64
75	おでかけか☆もん	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	関係機関と地区内の集まり場で子育ての様子を伺う。子育て世代の孤立化を防ぐ。遊びを通して、気軽に相談できる関係を築いていく。	3:養育者及び乳幼児	4	令和5年度はケアプラザから距離の離れた拠点、たちばな台町内会館で親子の居場所を開催。区の保健師さんと子育て中の不安を話したり、大型絵本や工作を取り入れた。年1～2回	1	28
76	おとなの脳トレピアノ	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアの仲間づくりと生き甲斐づくり。脳トレと介護予防。	5:地域	4	講師を招いてピアノを習う。年8回	38	388

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
77	くずりの話	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	エリアの薬局との連携 地域住民への地域包括支援センターの周知 薬局の機能周知 薬の正しい知識を学ぶ機会の提供	6:事業者	1.5	講座前にケアプラザ包括の周知。包括エリア内の薬局と連携し、テーマを決めて薬剤師が講話をする。年間2回の鴨めーる記事掲載と、講座の解説 年2回	1	13
78	コグニヨガ	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の脳トレ 高齢者の健康維持 仲間づくりと遣り甲斐づくり	1:高齢者	5	講師を招いて、ラダーを使ったコグニサイズや椅子ヨガなどを行う。 月1回10時から11時半	3	21
79	ジャズボーカル講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	プロを招いて、ジャズの歴史や選曲を教わる。	1:高齢者	5	講師の弾き語りで4曲くらいを仕上げ、地域で発表する。年6回	6	116
80	ジャンジャン(雀雀)	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防のために健康麻雀を楽しむことを定例とする。ボランティアで講師として初心者の指導をするための技能向上を目指し地域のボランティアの人材発掘と育成をケアプラザと協働する。	1:高齢者	5	初心者の会の運営についての会議と講師のスキルアップとしての集まり。ボランティアの育成、実践のためのマネジメント。 月2回	23	305
81	生成AIについて知ろう	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者がデジタル化に遅れないように考える力をもつきっかけ作り 高齢者の生活へデジタル化を推進し、生活が便利になるような手助けを行う。	1:高齢者	5	講師を招いてAIについての講話を聴く。不定期	1	17
82	楽しい朗読講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアの仲間づくりと生き甲斐づくりを行う	5:地域	4	講師を招き朗読を楽しむ 全6回	7	90
83	地域向け麻雀大会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士のつながりづくり 脳トレ	1:高齢者	3	概ね高齢者が参加して景品を準備しながらトーナメント制で健康麻雀を行う。不定期	1	30
84	包括・ひきこもるということ	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	8050問題も視野に、引きこもりについての理解を地域に啓発し早期発見、対応に結び付くよう啓発する。 地域住民同士の顔の見える関係づくり。	5:地域	4	区と協働し専門家を招き地域向けに講話する。 不定期。	1	28
85	余暇支援プログラム	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	春・夏・冬休みなど「余暇」の子どもの見守りと居場所の提供。地域で顔の見える関係づくりを目指す。	4:子ども・青少年	1.5	冬休みに書初めを行った	1	15
86	よつばのお茶会	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	引きこもりがちな子供をもつ当事者や保護者の居場所づくりと支援を行う。	5:地域	3.4	茶話会形式で悩みや体験を共有し合う。 年間3~4回	5	33
87	鴨志田健康麻雀初心者講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域でまだケアプラザを知らない方が麻雀を通じて、ケアプラザの活動に参加するきっかけづくり。 健康麻雀を通じての介護予防と仲間作り。	1:高齢者	5	健康麻雀ボランティアの会のメンバーと地域の麻雀をしたことのない方が集まって麻雀を楽しむ。 月2回 ※卒業制度(2年間)あり	20	253
88	日本赤十字社救急法資格取得講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の防災に対する意識向上と知識と技術の向上。地域の防災ボランティアを育成する。	5:地域	1.2.3.4	日本赤十字社の認定講師を招き3日間の講習と最終日にテストを開催し、資格証を発行する。2月に復習のため「日赤基礎講習」を用いて講師を招き、フォローアップ講習会を開催した。 年1回3日間、フォローアップ1回	12	122